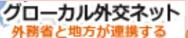
~日本各地で国際的活動を行う皆様を支援するメールマガジン~



外務省地方連携推進室



外務省地方連携推進室 運営ホームページはこちら



宮城県岩沼市から南アフリカへの「復興ありがとう」





岩沼市と南アフリカ市の小学生によるテレビ交流

日本大震災後に南アフリカのレスキュー隊が被災地で 行った救助活動を契機に、同国の復興ありがとうホスト タウンに登録された宮城県岩沼市。2020年1月に岩沼 市一行が南アフリカを訪問し,現地と岩沼市の小学生同 市のテレビ会議をはじめ心温まる交流が行われました。

外国人から見た地方活性化 砂ん8 マタレーゼ・エリック 氏 <u>〜奈良県川上村で</u>過ごす『上流の日々』〜



くの近 あ指所 があまけを活動のおばち 漬 けたん

サンゼルス出身のマタレーゼ・エリックさんは、岐阜に 2年間,京都に3年間住んだ後,2016年に奈良県川 上村に移住。村での生活を通して感じた魅力を日本 語と英語で発信しています。吉野川・紀の川の水源地 である川上村で500年の歴史を持つ吉野林業は、大自然と人間の 共同事業のように感じられると言います。地元の人と一緒に時間を 過ごし,地区の行事に参加する中で見つけた「宝物」を紹介してい ただきます。 詳細

モリ・ファミリーがつなぐKIZUNA ~ミクロネシアとの交流~(高知県)



(1940年チュークにて撮影されたもの)



シンポジウムの様子



モリファミリーとの夕食会

小弁という一人の人物がきっ かけで始まった,高知県とミク ロネシア連邦の交流。小弁は 1891年にトラック諸島(現在 のミクロネシア連邦チューク諸島)に渡り,今 でもその子孫(モリ・ファミリー)が2000人 以上もチューク州で暮らしています。モリ・ファ ミリーの皆さんは、高知県との関係を 「KIZUNA」という言葉で表すそうです。 2019年の森小弁生誕150周年を経て,両 地域のKIZUNAは続きます。

★ 地方連携推進室から

・ 外交実務研修員からの寄稿(宇野外交実務研修員) 詳細

·外交専門誌『外交』Vol.60の発売

※記事は をクリックするとご覧いただけます。

※次回配信は5月1日の予定です。グローカル通信 に是非ご登録下さい。登録はこちらをクリック! ご意見やご質問は, gaimu-renkei@mofa.go.jp までお願いいたします。

ドイツ・ラール市笠間焼展覧会オープニングセレモニーに参加して ~友好都市との文化交流の記録~(茨城県笠間市)





■ 間市の地場産業の一つである"笠間焼"。東京から一番 近く、東日本を代表する焼き物の一大産地として知られ ています。ドイツ・ラール市から笠間焼展覧会オープニン ▶ グセレモニーへ招待を受け、笠間市長一行は1月16日

から20日にかけ、同市を訪問しました。大盛況のセレモニー、深まる ラール市との友好関係,世界に羽ばたく笠間焼。未来へ挑戦する笠間 市の姿を感じ取っていただけると思います。

外交実務研修員研修~在日スイス大使館訪問~





ブリーフの様子

記念撮影

務省では,地方自治体から職員を受け入れ,本省及び 在外公館でそれぞれ勤務する人事交流制度を設けてい ます。2月18日,外務本省に勤務する研修員が在日スイ ス大使館を訪問し,同大使館と地方自治体との関係を テーマにしたブリーフィングを受けました。スイスは、姉妹都市交流や ホストタウン交流を通じて、日本との地方交流を積極的に行っており、 東京大会期間中の,スイス・ハウス開設に向けて,「スイスへのとび ら」プロジェクトを実施しています。

ロンドン・クルーズセミナー ~ジャパン・ハウス ロンドン~



プレゼンテーション



森県,石川県,境港管理組合,北 九州市,広島県及び神戸市の六 団体は,連携してクルーズ船を誘 致し,更なる訪日外国人旅行者 の増加を目指しています。2月,欧州で最もク ルーズ船社が多い英国のジャパン・ハウスロン ドンにて,クルーズ船社や旅行代理店等を招 待し、クルーズセミナーを開催しました。各港の 利便性や観光資源が紹介されるとともに、レセ プションや商談では,充実した情報交換が行 われました。「詳細

店17周年を迎えた「香川・愛媛せとうち旬 彩館」。JR「新橋駅」の目の前で、 道行く人々の目を引きつける 堂々とした存在感を放ってい

ます。同館の特徴は何と言っても全国初 の二県共同運営アンテナショップである ること。恵み豊かな瀬戸内海を抱く香 川, 愛媛両県の魅力が多面的, 重層的に 発信されています。

アンテナショップ紹介 Vol. 8

「香川・愛媛せとうち旬彩館」 (香川県・愛媛県)

爽やかな瀬戸内の潮風に誘われるように、さぁ、彩り あふれる瀬戸内の旬を見つけに参りましょう。 詳細



